

## テヲ フルニニワシテ カイテユク

書 = 華雪 Kasetsu 詩 = 赤塚豊子 Toyoko Akatsuka 装本 = heso  
キュレーション = 宮本武典

1972年に25歳で夭折した山形県天童市の詩人・赤塚豊子。小児麻痺で手足の自由を失いながら、十代の終わりに詩と出会い、タイプライターで66編の作品を遺しました。死後、その詩は彼女の早すぎる死と才能を悼む人々によって愛唱され、詩集や詩論が出版されました。

本展『テヲ フルニニワシテ カイテユク』では、書家の華雪が、山々に囲まれた豊子ゆかりの土地を訪ね、その遺稿とのコラボレーションを試みます。「ワタシハ ナゼ コンナアテモナイテガミヲ カイテイルノダロウ」（「テガミ」より）—— 行き場のない感情の出口を探すように、文字盤に打ち込んだ一文字一文字と向き合いながら、亡き詩人の心象に迫ります。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期、そして新型コロナウイルスのパンデミックにより、誰もが「それ以前」とは異なる日常を生きることになった2020年。半世紀前に、自室の小さな世界から生と死を見つめた豊子の日常が、いま静かによみがえります。

### 華雪 Kasetsu

1975年、京都府生まれ。書家。立命館大学文学部哲学科心理学専攻卒業。92年より個展を中心に活動。文字の成り立ちを綿密にリサーチし、現代の事象との交錯を漢字一文字として表現する作品づくりに取り組むほか、〈文字を使った表現の可能性を探る〉ことを主題に、国内外でワークショップを開催する。刊行物に『ATO跡』（between the books）、『書の棲処』（赤々舎）など。作家活動の他に『コレクション戦争×文学』（集英社）、『石原慎太郎の文学』（文藝春秋）をはじめ書籍の題字なども多く手掛ける。作品収蔵先：高橋コレクション（東京）、ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）、うつわ菜の花（神奈川）など。

### 赤塚豊子 Toyoko Akatsuka

1947年、天童市貫津生まれ。生後1年以小児麻痺（ポリオ）に罹り手足の自由を失い、発声機能にも麻痺が残る。このため就学できず、読み書きは祖父母やラジオと新聞の番組表で字を憶えたとされる。18歳ころから家族に聞き書きしてもらい詩を書きはじめ、22歳のときカナタイプライターを得て、自分の力で詩作を始める。25歳で亡くなるまで66数篇の詩を書いた。23歳のときカトリックの洗礼を受ける。死後、『アツカトヨコ詩集』（1973年／蒼群社・1987年／書肆犀）などの他、『高沢マキ 詩と詩論』（2014年／荒蝦夷）、『やまがた再発見I』（2014年／山形新聞社編）にてその詩が紹介される。

## 『テヲ フルニニワシテ カイテユク』華雪 + 赤塚豊子 展

●東京展 | 2020年8月31日 [月] → 9月6日 [日]

会場：森岡書店

東京都中央区銀座1丁目28-15 鈴木ビル 1階 TEL：03-3535-5020

開廊時間：12：00～20：00 \*最終日は18：00まで / 入場無料

作家在廊日：8月31日 [月]・9月5日 [土]・6日 [日]

●山形展 | 2020年9月12日 [土] → 11月8日 [日]

会場：東根市公益文化施設 まなびあテラス 特別展示室

山形県東根市中央南1丁目7-3 TEL：0237-53-0223

開館時間：9：00～18：00 / 入場無料

休館日：9月14日 [月]、28日 [月]、10月12日 [月]、26日 [月]

主催：まなびあテラス 共催：森岡書店

企画：まなびあテラス 企画協力：赤塚家のみなさま、高沢マキ、山口トシ



まなびあテラス

www.manabiaterrace.jp

※交通情報の詳細はQRコードよりご確認ください。

## EVENT

●東京展 | 森岡書店

### 書籍『テヲ フルニニワシテ カイテユク』出版記念トーク

本展にあわせて刊行する『テヲ フルニニワシテ カイテユク』は、タイプライターによるカナ文字で書かれた赤塚豊子の詩「テガミ」の全309字を、書家・華雪が1頁に1文字ずつ書いて編んだ本。銀座・森岡書店での展示初日に、本書に関わったクリエイターが集い、ふたりのコラボレーションについて語ります。

日時：2020年8月31日 [月] 19：00～20：00 / 入場無料・要予約

登壇：華雪、森岡督行（森岡書店）、須藤千賀（heso）、宮本武典（キュレーター）

お申込み：森岡書店 TEL：03-3535-5020

●山形展 | まなびあテラス

### 「ワタシハ アルニク」を書く — 華雪による公開制作

赤塚豊子の故郷にほどちかい、東根市で開催する山形展の初日、華雪が、書の公開制作と、赤塚作品に関する書籍の著者である詩人・高沢マキとの対話をおこないます。当日制作した書はそのままギャラリーに展示されます。

日時：2020年9月12日 [土] 13：30～15：00 / 入場無料・予約不要

登壇：華雪（書家）、高沢マキ（詩人）

### 華雪ワークショップ「木を書いて森をつくろう」

「木」という文字の成り立ちを知り、いまの自分自身を重ねて表現する、書家・華雪による一文字の書のワークショップ。完成した作品をギャラリーに即興で展示し、一人ひとりの「木」で文字の「森」をつくってみましょう。

日時：9月13日 [日] 午前の部 10：00～12：30 / 午後の部 15：00～17：30

参加条件：中学生以上の方 ※当日見学のみ可（予約不要）混雑時は入場制限あり

定員：各回15名（要予約 / 参加無料）

持ち物：手拭きタオル、汚れてもよい服装

お問合せ・お申込み：まなびあテラス TEL：0237-53-0223 / E-mail：info@manabiaterrace.jp

\*お申し込みは、お電話・メールまたは、まなびあテラス総合案内カウンターにてお願いします。

申込時に午前/午後の希望をお申し出ください。

\*道具一式は用意しますが、使い慣れた毛筆など書道道具がありましたらご持参ください。

\*このワークショップは東根市の文化推進のため、まなびあテラスが助成しています。

\*ワークショップ中の作業状況などを、写真・動画で撮影し、広報に利用する場合があります。事前にご了承ください。

